

尾長  
会報

ともしび

地域で作る福祉の町

発行・文責 地区社協広報部

町内会加入世帯数 5,264 世帯

## 「高齢者等安心見守りネットワーク」情報 ～岡山市社協からの視察研修～

12月4日（月）岡山市社協より23名の方々が尾長地区の「高齢者見守りネット」を視察研修に来られました。



研修会は森平会長、岡山市社協会長の挨拶で始まり、尾長地区の地域性や特徴、また高齢者見守りネットの立ち上げから現状などパワーポイントを使い説明させていただきました。今後の課題や展開なども、とても興味深く聞いていただきました。それぞれの地域性の違いはあるが、共通する問題点もあり、最後には質問もたくさん出ました。ボランティアによるコントロールセンターなどの協力体制を継続している尾長地区の活動を評価していただき、「今回の研修はとても充実した内容になった」との感想をいただきました。



尾長地区社協としても、今回の視察を受けて活動の現状や今後の方向性の確認もでき、改めて見つめ直す良い機会となりました。これからも「高齢者見守りネット」へのご意見等をいただきながら進めていきますのでご協力をよろしくお願いいたします。

## 平成30年 尾長地区新年互礼会

1月17日（水）尾長地区新年互礼会が開かれ、オープニングでは、曙町内会の向井会長が詩吟を披露されました。



尾長地区社協の森平会長より、本年度は増大が懸念される福祉課題への対処にむけた「福祉のまちづくりの実現」、その原点でもある「ボランティアバンク事業への取組み」また、「広島駅新幹線口周辺地区のまちづくり」では、地元主導で、企業・行政と連携して、ソフト面から地元の意向を反映したまちづくりを進めていきたいとの挨拶がありました。

佐々木顧問の乾杯の後、来賓・参加者の和やかな歓談、有志によるカラオケや尾長学区女性会による素敵なダンス披露などがあり、楽しいひと時となりました。



最後は、尾長地区連合町内会の山城会長の挨拶で互礼会は幕を閉じました。

尾長地区の発展に際して皆様のご理解とご協力をよろしくお願いたします。



## とんどまつり

1月14日(日)第13回とんどまつりが、尾長小学校グラウンドで行われました。



当日は天候にも恵まれ、たくさんの方が参加され、年々地域に根ざした行事として定着してきています。

グラウンド内では、多くのスタッフや尾長小学校、二葉中学校のボランティアの子ども達、そして消防団の皆さんに朝早くから協力していただき、今年も立派な櫓が組まれました。また、元気なかけ声と共に、もちつきも行われました。

焼きもち、豚汁にコーヒーなどの「ふるまい」は、参加された方々の気持ちもお腹も温かくしてくれました。



準備からとんどを盛り上げて下さいました皆様、本当にお疲れ様でした。

## 愛宕神社 2018カーブ必勝祈願祭

平成30年3月4日(日)

・10:00~ 神事

・11:00~ イベント

・二葉中学校吹奏楽部による演奏  
カーブ応援歌と一緒に歌いましょう!

・カーブ選手の色紙が当たる!  
じゃんけん大会

## こどもクリスマスまつり

12月23日(土)尾長小学校体育館で、尾長学区子ども会主催による、こどもクリスマスまつりが行



れました。大変寒い日だったにもかかわらず、たくさんのお子様、保護者の皆さん、そして中学生ボ

ランティアの皆さんが参加してくれました。今年のステージは広島大学のけん玉サークル「DAMA けん」。大学生のお兄さんお姉さんに連続技や見たこともないような高度な技を見せていただきました。子ども達も実際にけん玉を手



に取り、「大皿」「小皿」「もしかめ」に挑戦しました。ゲームラリーでは、子ども会ごとに「的当てゲーム」や「パズル」など趣向を凝らした面白いゲ



ームがたくさん並び、時間の許す限り楽しんでいました。そしてキャンドルサービスでは、火

の使いに選ばれた高学年の児童から参加者全員のキャンドルに火が灯され、クリスマスに思いを馳せる静かな時間となりました。最後は恒例のサンタクロースからのプレゼントを買って楽しいクリスマスまつりは終了しました。

